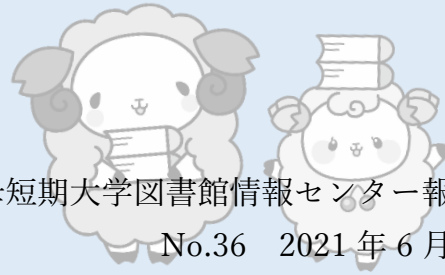


LIBRARY NEWS



桜の聖母短期大学図書館情報センター報
No.36 2021年6月

ずんずん遠藤の「おもしろ辞典・図鑑」紹介 その1

図書館情報センター長 遠藤修司

世の中には、さまざまな辞典や図鑑が出版されています。今回はその中から、これは！と思った辞典のひとつを紹介いたします。

まずは、その世界では有名な『悪魔の辞典 THE DEVIL'S DICTIONARY』A.ビース著（アメリカの作家 1842 年 6 月にオハイオ州に生まれる。1971 年 4 月初版）です。

これは、悪魔の呪術の辞典ではありません。

あの芥川龍之介の『侏儒の言葉』にも大きな影響を与えたといわれる、短編の名手ビースが、現代文明(当時)と人間性を鋭い風刺と痛烈な皮肉で描いた警句です。

読めば思わず「ニンマリ」するに違いない書物です。一部を抜粋してご紹介いたします。

DESTINY 【運命】… 暴君が悪いことをするさいによりどころとするもの。

間抜けがへまをやらかしたときの口実にするもの。

DIARY 【日記】… 人の生活の中で、自分自身について顔をあからめずに物語ることできる部分を毎日記録したもの。

HATRED 【憎しみ】… 他人が自分より卓越している場合にふさわしい感情。

WEAKNESSES 【弱さ】… 女性という独裁者が持っているある基本的な権力。

彼女はその権力で人間種族の男性を支配し、がんじがらめにし、おもいのままに自分に奉仕させ、反抗しようとする精力を鈍磨させてしまう。

などなど・・・ 遠藤が思うに、ビースは恐妻家の様でした。
さて遠藤家は？



* 遠藤センター長ご紹介の図書は図書館でも所蔵しています。
ぜひ手に取ってみてください。(請求記号：937/B41)

『悪魔の辞典』著：A・ビース、
訳：奥田俊介、倉本護、猪狩博
KADOKAWA／角川文庫